



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 サンゲツ

コード番号 8130 URL <http://www.sangetsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 安田 正介

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 上原 健

TEL 052-564-3331

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	32,123	6.1	1,731	△15.1	1,967	△11.8	1,298	△6.4
26年3月期第1四半期	30,263	1.5	2,039	40.0	2,231	75.3	1,388	103.3

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 1,813百万円 (2.6%) 26年3月期第1四半期 1,768百万円 (204.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	34.09	—
26年3月期第1四半期	36.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	143,007	119,916	83.9
26年3月期	145,903	119,887	82.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 119,916百万円 26年3月期 119,887百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	37.50	—	37.50	75.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	37.50	—	37.50	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	62,000	1.1	3,050	△25.7	3,250	△26.1	1,950	△27.5	51.18
通期	128,000	△3.0	7,100	△20.7	7,500	△20.8	4,400	△19.4	115.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	40,188,240 株	26年3月期	40,188,240 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	2,088,933 株	26年3月期	2,088,851 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	38,099,364 株	26年3月期1Q	38,099,760 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、不確実な要素が含まれ変動する可能性を有しております。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(平成26年4月1日～6月30日)のわが国経済は、消費増税により個人消費や企業の景況感に一時弱い動きが見られたものの、雇用、所得環境の改善などを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

しかしながら、住宅市場では、消費増税前の駆け込み需要による反動減の影響を受け、新設住宅着工戸数が今年4月から5月までの累計で前年比9.2%の減少となりました。

このような状況の下、平成26年6月に2014年度から2016年度までの3ヵ年を期間とする中期経営計画「Next Stage Plan G」を策定し、事業基盤の整備、インテリア事業の着実な強化、新規事業分野への注力、本格的海外事業の推進を基本方針とする事業戦略を推進しております。これらの結果、当第1四半期の連結業績は、売上高32,123百万円(前年同期比6.1%増)、営業利益1,731百万円(同15.1%減)、経常利益1,967百万円(同11.8%減)、四半期純利益1,298百万円(同6.4%減)となりました。

(インテリア事業)

壁装材では、4月に中間価格帯の壁紙を収録した見本帳「リザーブ1000」を改訂発売しました。機能性壁紙、不燃認定壁紙のラインナップを充実し、住宅、マンションからホテル、オフィス、医療福祉施設などで幅広く使用できる商品を提案しております。

カーテンでは、4月に全商品が家庭用洗濯機で洗濯可能なウォッシュャブルで、オーダーカーテンをより身近でお求めやすくした見本帳「Wish vol.3」を改訂発売しました。

その他既発行の見本帳収録商品の拡販にも努めた結果、インテリア事業における売上高は27,366百万円(前年同期比5.2%増)となりましたが、円安や原油価格の高騰による原材料価格の上昇及び中期経営計画「Next Stage Plan G」に基づく事業基盤の再整備に伴う販売管理費の増加により、営業利益は1,583百万円(同21.2%減)となりました。

(エクステリア事業)

エクステリア事業を担う株式会社サングリーンでは、企業間競争の激化などにより厳しい状況が続いておりますが、販売促進キャンペーンの拡大など積極的な営業活動を積み重ねております。これらの結果、エクステリア事業における売上高は3,861百万円(前年同期比9.4%増)、営業利益は137百万円(同30.8%増)となりました。

(照明器具事業)

照明器具事業を担う山田照明株式会社においても企業間の競争が激しさを増す中、ホテル、オフィスなどのコントラクト物件における受注強化を中心とした営業活動に注力しております。これらの結果、照明器具事業における売上高は911百万円(前年同期比27.4%増)、営業利益は150百万円(前年同期は営業損失73百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は、前期末に比べて2,896百万円減少し、143,007百万円となりました。主な減少要因は法人税、配当金の支払などであり、また純資産は119,916百万円となり自己資本比率は83.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月8日発表のとおりで変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が551百万円増加し、利益剰余金が356百万円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 百万円)

	前連結会計年度 (平成26年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成26年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,919	16,288
受取手形及び売掛金	45,496	44,380
有価証券	15,002	21,003
商品及び製品	9,573	10,872
原材料及び貯蔵品	1,377	1,320
その他	1,104	700
貸倒引当金	△160	△156
流動資産合計	91,313	94,409
固定資産		
有形固定資産		
土地	20,182	20,242
その他 (純額)	10,121	10,360
有形固定資産合計	30,304	30,603
無形固定資産		
その他	346	343
無形固定資産合計	346	343
投資その他の資産		
投資有価証券	15,464	9,189
その他	9,268	9,242
貸倒引当金	△795	△781
投資その他の資産合計	23,938	17,650
固定資産合計	54,590	48,598
資産合計	145,903	143,007

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成26年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,389	13,809
1年内返済予定の長期借入金	22	22
未払法人税等	3,010	390
賞与引当金	1,006	536
その他	2,486	2,681
流動負債合計	20,914	17,440
固定負債		
長期借入金	92	87
役員退職慰労引当金	84	86
退職給付に係る負債	3,654	4,208
資産除去債務	342	343
長期末払金	418	392
その他	508	534
固定負債合計	5,101	5,651
負債合計	26,016	23,091
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,616	13,616
資本剰余金	20,005	20,005
利益剰余金	89,633	89,147
自己株式	△4,588	△4,588
株主資本合計	118,667	118,180
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,907	2,397
退職給付に係る調整累計額	△687	△662
その他の包括利益累計額合計	1,220	1,735
純資産合計	119,887	119,916
負債純資産合計	145,903	143,007

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 6 月 30 日)
売上高	30,263	32,123
売上原価	21,669	23,325
売上総利益	8,593	8,797
販売費及び一般管理費	6,554	7,066
営業利益	2,039	1,731
営業外収益		
受取利息	6	8
受取配当金	43	50
受取保険金	0	125
不動産賃貸料	21	21
その他	123	33
営業外収益合計	195	240
営業外費用		
支払利息	0	0
手形売却損	1	1
その他	1	2
営業外費用合計	3	4
経常利益	2,231	1,967
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	10	18
その他	—	0
特別損失合計	10	18
税金等調整前四半期純利益	2,220	1,948
法人税、住民税及び事業税	655	385
法人税等調整額	177	264
法人税等合計	832	650
少数株主損益調整前四半期純利益	1,388	1,298
四半期純利益	1,388	1,298

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,388	1,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	380	489
退職給付に係る調整額	—	25
その他の包括利益合計	380	515
四半期包括利益	1,768	1,813
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,768	1,813

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位 : 百万円)

	インテリア 事業	エクステリ ア事業	照明器具 事業	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	26,023	3,529	710	—	30,263
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	5	△5	—
計	26,023	3,529	715	△5	30,263
セグメント利益又は 損失 (△)	2,008	105	△73	△0	2,039

(注) 1 . セグメント利益又は損失の調整額は、全てセグメント間取引消去であります。

2 . セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 6 月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位 : 百万円)

	インテリア 事業	エクステリ ア事業	照明器具 事業	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	27,366	3,861	895	—	32,123
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	16	△16	—
計	27,366	3,861	911	△16	32,123
セグメント利益	1,583	137	15	△4	1,731

(注) 1 . セグメント利益の調整額は、全てセグメント間取引消去であります。

2 . セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。